

## 2 市 史



# 市の沿革

印西市は、平成22年3月23日に印旛村及び本埜村と合併しました。合併までの1市2村の沿革は次のとおりです。

## ◇印西市

明治22年の市制町村制施行を受けて、<sup>きおろし</sup>木下町、<sup>おおもり</sup>大杜村（大正2年から<sup>おおもり</sup>大森町）、<sup>ふなほ</sup>船穂村、<sup>えいじ</sup>永治村が誕生し、その後、昭和29年12月1日に、木下町、大森町、船穂村、永治村の一部が合併し、印西町となりました。平成8年4月1日には市制を施行し、平成22年3月23日に印旛村と本埜村を編入して現在に至ります。

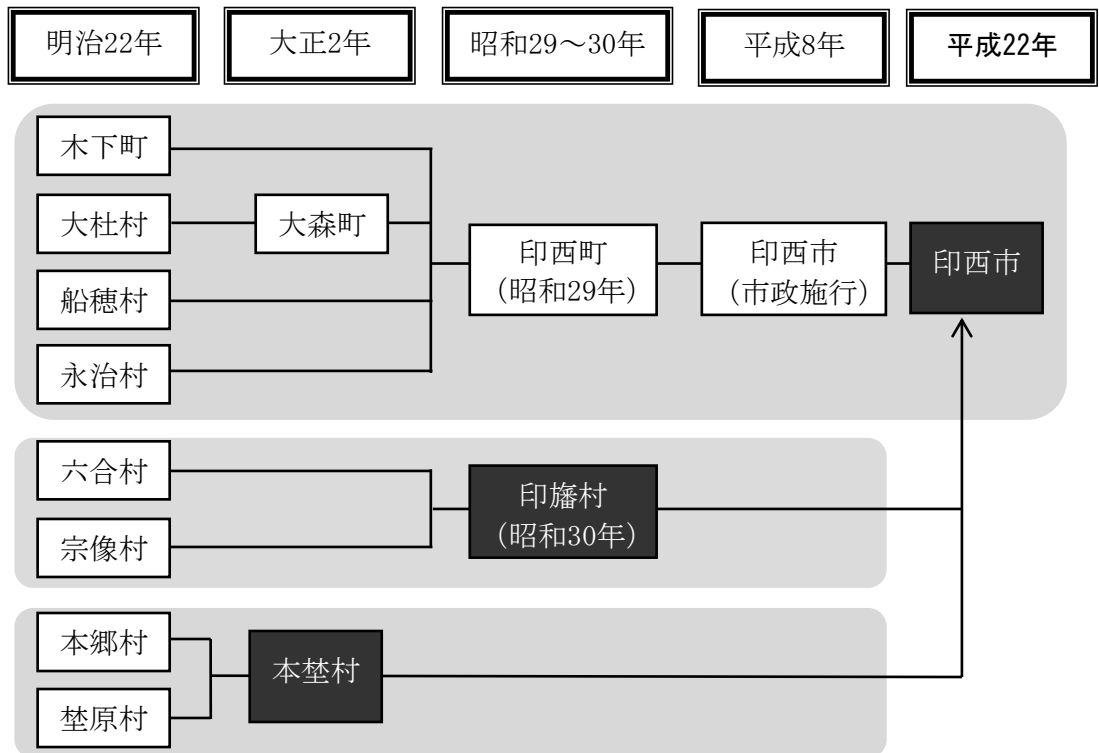
## ◇印旛村

明治22年の市制町村制施行を受けて、12の村々が6か村ずつ合併し、<sup>ろくごう</sup>六合村と<sup>むなかた</sup>宗像村が誕生し、昭和30年3月10日にはこの2村が合併して印旛村が誕生しました。

## ◇本埜村

明治22年の市制町村制施行を受けて、<sup>りゅうふくじ</sup>龍腹寺村など7か村が合併して<sup>ほんごう</sup>本郷村に、<sup>しもしんでん</sup>下井新田など17の新田が合併して<sup>むわら</sup>埜原村になり、その後、大正2年4月1日に2村が合併して本埜村が誕生しました。

### 印西市の沿革



## 市の主な出来事

昭和29年	12.1 町村合併促進法に基づき木下町、大森町、船穂村、永治村の一部が合併し、印西町が誕生 役場は旧大森町役場を使用する4町村の各消防団が統合され支団制を敷く。4支団30分団、1,102名	昭和38年	4. 町立学校では初めて大森小学校と印西中学校にプールが設置される
昭和30年	10.1 国勢調査 (人口17,898人／世帯数3,239世帯)		10. 竹袋に町営塵芥焼却場が完成
	10.15 鳥見神社の獅子舞と木造延命地藏菩薩坐像が県の文化財に指定される		11.1 町内初の町立児童遊園を六軒に設置
	10. 第1回農産物共進会を開催		11.3 小林公民館を開館
昭和31年	6. 町立木下保育所を設立 降ひょうで農作物に大被害		空中農薬散布が始められる
	11.16 農林省手賀沼排水機場が完成	昭和39年	印西音頭ができる
昭和32年	4.1 木下郵便局が印西郵便局に改称	4.28 武西の六座念仏の称念仏踊りが県の文化財に指定される	
	11. 第1回町民大運動会を開催	4. 船穂小学校の武西分校が閉校する	
昭和33年	4. 木下中、大森中、永治中を統合し、印西中学校を開校 印西町体育協会が発足	6. 印西地区衛生組合を設立	
昭和34年	第10回印旛郡市民体育大会で印西町が初優勝	11. 役場が印旛高校大森校舎跡に移転	
昭和35年	3. 町立学校では初めて印西中学校に体育館が設置される	12.1 印西町合併10周年	
	6. 船穂診療所を開設	12. 印西町章を制定	
	10.1 国勢調査 (人口17,315人／世帯数3,232世帯)	町内初の青年館を発作集落に設置 各集落に防犯連絡所を設置 印西町文化団体協議会が結成される	
	11. 第1回印西町文化祭を開催	昭和40年	
昭和36年	5.15 印西町広報(現・広報いんざい)創刊	3. 4農協合併により印西町農協が発足	
	7.27 沼南と印西を結ぶ手賀沼架橋完成	4.27 木下貝層が県天然記念物に指定される	
	9. 都市計画法町全域指定申請 消防団機構改革。支団制を廃止。 30分団、717名	10.1 国勢調査 (人口16,863人／世帯数3,388世帯)	
昭和37年	4.1 印西中スクールバス開通	消防団機構改革。10分団、684名	
	6. 町営防塵処理舗装開始	昭和41年	
	7. 印西町全域都市計画区域に指定	4.7 町立大森幼稚園を設立	
		4.19 別所の獅子舞、いなざき獅子舞が町文化財に指定される	
		11.13 印西局の電話が自動式となる	
		昭和42年	
		12.22 浦部の神楽が県の文化財に指定される	
		12.27 印西都市計画千葉北部地区新住宅市街地開発事業(千葉ニュータウン事業) 施工の都市計画決定	
		印西地区衛生組合のし尿処理場が完成	
		昭和43年	
		4.25 月影の井が町文化財に指定される	
		12. 印西都市計画印旛沼流域下水道の決定	
		木下駅南口の民間宅造事業開始	
		昭和44年	
		3.15 国鉄成田線から蒸気機関車が消える	
		8.28 印西電報電話局が開局	

9.	旧手賀沼落とし堀埋立て完成	8.2	県消防ポンプ操法大会で消防団(第8分団第2部)が準優勝
10.	中央公民館が開館	10.	第1回少年野球大会を開催
昭和45年		12.9	木下駅構内地下道が開通
1.31	銅造十一面観音立像が町文化財に指定される	12.23	永治小体育館落成式
7.31	印西都市計画市街化区域と市街化調整区域の決定(線引き)		町営水道事業に着手
9.21	交通安全宣言町を宣言する		第1回農業まつり(産業まつり)を開催
10.1	国勢調査 (人口16,114人/世帯数3,514世帯)	昭和53年	
昭和46年		3.	印旛高校、甲子園(選抜大会)初出場 木下保育所を建て替える
3.19	町の木として「黒松」を指定する	4.24	商工会館完成
3.20	町内初の古墳発掘調査(小林鶴塚古墳)	昭和54年	
4.1	消防団常備部を設置。救急業務も開始	1.	印西町基本計画を策定する
10.19	印西町防犯組合を設立	1.29	新中央公民館が開館
10.26	第1回消防団消防ポンプ操法大会開催	3.17	大森保育所を建て替える 保健センター(現中央保健センター)設置
12.	第1回交通安全町民大会を開催	8.7	大森土地区画整理組合が発足
昭和47年		9.1	観音堂の松と鋳銅鰐口がそれぞれ町天然記念物、町文化財に指定される
3.	印西都市計画手賀沼流域下水道の決定	11.1	大森小学校新校舎完成 町内全小中学校の体育館設置が完了
4.1	印西地区消防組合を設立	昭和55年	
6.	印西町総合開発基本構想を議決	10.1	国勢調査 (人口17,896人/世帯数4,364世帯)
7.	第1回町民号お座敷列車で名古屋方面へ	12.1	名誉町民称号を福田孝氏に贈呈
8.1	第1回少年キャンプ大会が開催される	3.	第1回町民ロードレース大会が開催 第1回住民福祉大会が開催
8.	都市計画道路・印西バイパス計画決定	昭和56年	
9.29	長楽寺の梵鐘が県文化財に指定される	8.4	特別養護老人ホーム「みどり荘」が完成
昭和48年		12.14	公共下水道供用開始
1.19	上宿古墳が町文化財に指定される	3.	印旛高校野球部第53回選抜大会で準優勝
7.	永治小学校創立100周年	4.	印西バイパスの主要区間が開通
9.28	国鉄成田線が電化される	昭和57年	
11.25	第1回ママさんバレーボール大会開催	5.3	ゴミゼロ運動始まる
12.1	印西都市計画用途地域決定	8.5	弥陀一尊武蔵型板碑、弥陀三尊下総型板碑、 観音寺鋳造鰐口が町文化財に指定される
昭和49年		8.	台風10号による利根川増水被害
12.1	印西町合併20周年	9.1	小林小学校新校舎落成
12.8	印旛駅伝競走大会で印西町が初優勝 公共下水道事業に着手	10.25	町営水道給水開始 ボランティア協議会が発足 第1回みなづき祭開催
昭和50年		昭和58年	
1.	第1回正月マラソン大会が行われる	3.12	印西町基本構想を議決
8.4	六幸橋が竣工する	4.	印西町基本計画策定
10.1	国勢調査 (人口16,833人/世帯数3,951世帯)	7.27	降ひょう被害、農作物に大打撃
昭和51年		8.	印旛高校野球部第65回全国高校野球選手 権大会に出場
8.3	役場が現在地に移転する		
4.	印西地区環境整備事業組合を設立		
昭和52年			
4.	印西町社会福祉協議会が法人化される		
5.	小林牧の里開発に着手		
7.	木下土地区画整理組合が発足		

昭和59年		4.9	原山小学校開校
3.1	印西町役場ニュータウン出張所開所	4.15	松山下公園の一部施設オープン (ゲートボール場、遊戯広場)
3.16	千葉ニュータウン入居開始	7.1	県道鎌ヶ谷、本埜の一部開通
3.18	住宅都市整備公団鉄道千葉ニュータウン 線開業		アメリカから女性教師来日 (外国人による英語教育スタート)
4.1	印西消防署ニュータウン出張所開所 (現・印西西消防署 町内初はしご付き消 防自動車配備)	9.3	コスモスサミット開催
	印西町史編さん事業開始	11.3	第1回木下街道膝栗毛
4.3	内野保育園、木刈保育園開園	平成2年	
4.5	内野小学校、木刈小学校、木刈中学校開 校	3.1	印西中学校屋内運動場、柔剣道場完成
4.23	学校給食センター稼働開始	3.23	名誉町民福田孝氏町へ5億円寄付
5.3	町青年団協議会誕生	4.1	東京電機大学開校
6.6	北千葉揚排水機場完成(手賀沼の浄化と 水害防止に威力)	4.3	高花保育園開園
9.1	武西と白井町の一部が境界変更(ニュー タウン区域の一部)	4.5	小林中学校、原山中学校開校
11.2	町の花として「コスモス」を指定する	4.	いんざい基本構想策定 「将来都市像…ふれあいとうるおいのある 多機能自立都市」
12.1	印西町合併30周年	9.11	ふれあいバス運行開始
昭和60年		10.1	国勢調査 (人口41,718人／世帯数11,449世帯)
4.	コスモスの花いっぱい運動開始	平成3年	
10.1	国勢調査 (人口23,373人／世帯数6,036世帯)	2.2	(故)香取正彦氏(人間国宝)制作の「印西 平和の鐘」が町に寄付される
昭和61年		3.5	永治小学校改築工事完了
8.28	印西中学校新校舎完成	3.31	北総公団線都心直通乗り入れ
9.13	印西クリーンセンター竣工	4.5	小林北小学校、小倉台小学校、高花小学 校開校
9.23	第1回コスモスマつり開催	4.	第1次基本計画・実施計画を策定
昭和62年		5.11	千葉県ラグビーまつり開催
3.31	船穂診療所廃止	6.4	吉岡家河岸関係文書、小金牧鹿狩資料 「村小旗」が町文化財に指定される
4.1	防災行政無線開局	6.9	「ふれあいいんば'91」県民の日印旛地域 行事を開催
4.9	中央駅前センター開所	7.15	松山下公園陸上競技場オープン
4.29	名誉町民福田孝氏勲三等瑞宝章受賞	平成4年	
昭和63年		2.26	木刈中学校柔剣道場完成
3.12	船穂中学校体育館完成	3.4	平成3年千葉県広報コンクール町村Ⅰ部 第1席
3.26	第1回センターまつり開催	3.27	船穂中学校柔剣道場、プール、特別教室、 多目的室完成
4.1	印西町民憲章制定	8.28	人口50,000人突破
4.17	松山下公園の一部施設オープン (テニスコート)	平成5年	
10.	新住宅市街地開発事業計画変更 (千葉ニュータウン特定業務施設導入)	2.26	全国町村会から優良町村として表彰
11.6	印西中学校創立30周年	3.4	平成4年千葉県広報コンクール町村Ⅰ部 第1席
昭和64年		3.25	小林中学校、原山中学校柔剣道場完成
1.4	住民記録オンラインシステム稼働開始		
平成元年			
4.1	東京キリスト教学園開校		

3.26	木下街道膝栗毛で平成4年度千葉県優良施策町村に選ばれる	4.28	南北コミュニティセンター開館 (フレンドリープラザ、サザンプラザ)
4.1	全国町村人口日本一(人口51,753人)となる	6.9	NHKのど自慢開催 (東京電機大学福田ホール)
4.15	印西地区環境整備事業組合温水センターオープン	9.1	第17回七都県市合同防災訓練を西の原地先にて実施
5.17	木下小学校創立120周年	9.2	故伊藤利明市長に名誉市民称号贈呈
6.14	保健福祉センター開所	11.24	市制記念 第九演奏会 (東京電機大学福田ホール)
7.2	図書オンライン稼働開始	平成9年	
7.14	大森小学校創立100周年	1.28	総合福祉センター落成記念式典
9.3	印西郵便局新局舎が完成	2.21	市シルバー人材センター設立総会
11.6	船穂小学校創立120周年	4.1	市組織変更により部制施行 総合福祉センターオープン
11.4	第1回いんざいニコニコまつり開催	4.6	松山下公園に野球場オープン
平成6年		5.1	「広報いんざい」が月2回発行になる
2.22	銅造十一面観音立像が県文化財に指定される	5.11	旧大森中学校(町村合併後、昭和33年に印西中に統合)の50周年記念事業
3.	都市マスタープラン策定	5.28	小倉台小学校に自然観察園「ふれあいの里」が完成
3.4	平成5年千葉県広報コンクール町村 I 部第1席	8.17	「印西とねがわ花火大会」を開催
3.18	牧の原出張所業務開始	8.25	市内初のライスセンターが大森に完成
3.26	印西町スポーツ少年団が結成	9.15	原地区(草深)開拓50周年記念式典
4.1	西の原保育園開園	12.15	戸籍事務処理が電算化
4.5	西の原小学校、西の原中学校開校	平成10年	
4.29	草深ふるさと農園オープン	2.2	小林駅～印西牧の原駅間に路線バスが運行
6.7	全国町村人口日本一達成記念碑が完成	4.1	「草深の森」オープン 市残土条例施行
7.6	文化ホール、図書館オープン	4.4	千葉ニュータウンふれあい市スタート (毎週土曜日午後1時より)
8.24	平成5年全国広報コンクール町村 I 部第3席	7.27	市民ふれあい懇談会スタート(第1回開催)
11.5	草深小学校創立120周年	8.1	ふれあいバス、週5日・3ルートで 新規運行
12.1	町制施行40周年	8.19	名誉市民福田孝氏逝去
平成7年		12.1	ふれあい文化館がオープン
4.1	印西牧の原駅が開業	平成11年	
4.3	小林コミュニティプラザがオープン	2.2	図書館そうふけ分館開館
10.1	国勢調査 (人口57,667人／世帯数16,583世帯)	3.25	武西の百庚申塚が市文化財に指定される 地域振興券交付開始(9月24日まで) 永治プラザ完成
10.11	非核平和都市を宣言	4.1	牧の原公園オープン
平成8年		5.25	印西地区一般廃棄物最終処分場が印旛村に完成
1.17	町議会で「印西町を印西市とすることについて」を可決	5.28	故福田孝名誉市民のブロンズ像除幕
2.29	平成7年千葉県広報コンクール町村 I 部第1席	7.1	住民票の電話予約サービス開始
3.	第2次基本計画を策定	7.24,25	郡市民体育大会、印西市で開催
3.22	市制施行の自治省官報告示	10.1	市民運動会が「スポーツ・健康フェスタ」に
4.1	市制施行(県内31番目、全国666番目) 原小学校開校 牧の原給食センター新設		

平成12年		4.	企業立地促進条例を制定 環境基本計画を策定
2.	市役所庁舎増築棟(庁舎別館)が完成	10.	合併協議会、「新市将来構想」策定
3.	子育て支援策「印西市子どもプラン」策定		印旛飛行場跡地に「平和の碑」が建立される
3.	緑に関する総合計画「緑の基本計画」まとまる	11.	平岡自然公園起工式
4.24	市南部を中心に降ひょう。昭和58年以来の被害	平成16年	
4.28	県立北総花の丘公園がオープン	3.	生涯学習推進基本計画を策定
5.24	2度目の降ひょう。前月以上の大被害		都市マスタープランを策定
6.1	小倉台図書館が開館		男女共同参画プランを策定
6.1	千葉ニュータウン中央駅北口広場の供用開始	7.1	市民活動推進条例を施行
7.22	北総・公団線「印西牧の原駅～印旛日本医大駅」間が開通	7.	市民談話室を開設
9.	今後10年間のまちづくりの指針「印西市基本構想」を策定	8.31	印西市・白井市・印旛村・本埜村合併協議会を廃止
10.1	国勢調査 (人口60,468人／世帯数18,507世帯)	11.20	健康都市を宣言 保健計画「健康いんざい21」を策定
10.1	情報公開条例、個人情報保護条例を施行	平成17年	
平成13年		1.12	千葉ニュータウンまちづくり懇談会発足
2.22	市ホームページ開設	2.21	「印西市と東京電機大学の連携協力に関する協定書」締結
2.	第1次基本計画策定 インフルエンザ予防接種、65歳以上に無料接種 全小学校のパソコンでネット接続が可能に 子育て支援センター事業開始	3.	中心市街地活性化基本計画策定 次世代育成支援行動計画(前期計画)策定
10.	プラスチック製容器包装ゴミ分別収集を開始 印旛高校が創立100周年記念 成田線全線開通100周年記念事業	4.1	そうふけふれあいの里全館オープン
平成14年		4.1	北総線「割引通学定期乗車券」発売開始
1.15	市民活動支援センターがオープン	8.16	泉新田大木戸野馬堀遺跡が市文化財に指定される
3.	情報化計画を策定	8.20,21	市民ミュージカル「ふるさと印西」公演
3.19	木下貝層が国の天然記念物に指定される	8.30	(仮称)平岡自然公園火葬場・斎場の建設工事始まる
8.5	住民基本台帳ネットワークシステムの一部運用開始	10.1	国勢調査 (人口60,060人／世帯数19,670世帯)
10.	女性の悩み相談窓口新設	12.1	公共施設予約システムスタート
11.	こども110番開始	平成18年	
12.26	5市町村(印西市・白井市・印旛村・本埜村・栄町)が市町村合併任意協議会を設置	2.1	中央駅前子育て支援センター、小林子育て支援センターがオープン
平成15年		5.	第2次基本計画策定
1.	中学生議会。昭和59年以来の開催		いんざい水の郷ネットワークが「ぶらり川めぐり」の定期運行を開始
3.	草深小学校を西の原小学校へ統合 生涯学習まちづくり推進基本構想まとまる	6.	第3次印西市行政改革大綱を策定
4.1	印西市・白井市・印旛村・本埜村合併協議会を設置 船穂コミュニティセンターがオープン	6.10	市民安全センターの開設・防犯パトロール隊の発足
		6.22	いんざい産学連携センターがオープン
		7.14	市民会議「印西市の市民参加条例をつくる会」発足
		8.2	木造不動明王立像及び毘沙門天立像(小林・西福寺)を市文化財に指定

11.1	防災メールの配信開始	平成23年	
11.18	市制施行10周年記念式典を開催	3.	本庁舎の耐震補強等改修工事が完了
12.15	安全で安心なまちづくり推進条例制定	3.11	東日本大震災が発生、市内では震度6弱を記録
平成19年			
1.	医療整備基本構想を策定	4.	駅前広場などに防犯カメラを設置
1.25	公益信託印西市まちづくりファンドを設置	5.	グリーンカーテンで省エネを呼びかけ、ゴーヤ苗を無料配布
4.1	ファミリーサポートセンターを開設	9.	環境保全課に放射線対策室を設置
6.1	印西斎場利用開始	9.13	印西市基本構想議決
6.22	ふれあいバス利用者が5万人を突破	12.	「いんざい君」市のマスコットキャラクターに決定
9.26	印西牧の原駅自由通路(牧の原ロードブリッジ)開通	平成24年	
12.5	岩井家住宅主屋が国の登録有形文化財に登録される	1.	印西市第1次基本計画策定
平成20年		4.	中央駅前地域交流館開館、施設内に中央駅前出張所、市民安全センター、市民活動支援センター、ファミリーサポートセンターが移転
1.15	歩行喫煙、ポイ捨て等防止条例が施行		牧の原出張所移転
3.18	馬込遺跡(平岡)出土瓦塔が県の有形文化財に指定される	10.	IFSCリードワールドカップ2012INZAI大会開催
5.24	「平岡自然の家」竣工式	平成25年	
6.25	(仮称)印西市総合体育館の建設に着工	3.1	木造不動明王立像及び毘沙門天立像(小林・西福寺)が県の有形文化財に指定される
7.1	地域防災計画を策定	3.	印西市都市マスタープランを改訂
8.1	市民参加条例が施行	3.	印西市環境基本計画を策定
10.24	印西市・印旛村・本埜村合併問題懇談会を設置	3.	印西市地域防災計画を修正
12.17	JR木下駅自由通路及び駅舎の供用を開始	3.	印西市教育振興基本計画を策定
平成21年		4.1	事務処理市(開発許可など)及び限定特定行政庁(建築確認など)に移行
1.9	印西市・印旛村・本埜村合併協議会(法定)を設置	4.1	自転車の安全・安心利用に関する条例を施行
3.	印西地区ごみ処理基本計画策定	7.4	泉公園パークゴルフ場オープン
3.31	ちばレインボーバス・木下線が廃止	7.	JR木下駅北口駅前広場完成
4.1	印西牧の原駅南北駅前広場が完成	10.1	市ホームページをリニューアル
4.	定額給付金・子育て応援特別手当の申請受付を開始	10.16	台風26号による浸水・土砂災害が多数発生
6.1	印西霊園の利用開始	12.26	北総鉄道運賃値下げ支援補助金の継続を行わないことを表明
8.1	子ども医療費助成制度を開始	平成26年	
平成22年		1.4	印旛支所、印旛地域包括支援センターが「ふれあいセンターいんば」に移転
3.	松山下公園総合体育館完成	1.24	順天堂大学と各分野で連携協定を強化
3.23	印西市・印旛村・本埜村の一市二村が合併し、新「印西市」誕生	3.24	道作1号墳・道作4号墳・道作5号墳が市の文化財に指定
7.17	成田スカイアクセス開業	3.26	ホテルマークワンと災害発生時の協力協定を締結
9.11	新市の市民憲章制定、市の花「コスモス」・市の木「サクラ」、市の鳥「メジロ」、市の魚「ナマズ」が決定	5.	印西市第3次実施計画を策定
10.1	国勢調査 (人口88,176人／世帯数29,622世帯)		
10.	第65回国民体育大会山岳競技を開催		



7.1	臨時福祉給付金および子育て世帯臨時特例給付金の申請受付開始	10.13	INZAIイルミネーションの実施(1月14日まで)
7.15	国道464号北千葉道路印西牧の原駅-印旛日本医大駅が開通	11.	印西市景観条例を制定
8.2~4	インターハイ空手道競技が松山下公園総合体育館で開催	12.	ふれあいサポートセンターいんざいが開所
11.9	小林駅「橋上駅舎」と「自由通路の一部」が暫定利用開始	平成31年	4.
11.28	次期中間処理施設の建設候補地が吉田地区に決定	令和元年	5.
12.5	加藤凌平さん(順天堂大学)に市民栄誉賞		6.
平成27年			7.
3.14	上野東京ライン開業		8.
4.	牧の原小学校開校・牧の原地域交流センター開館		9.
8.3	印西市プレミアム付商品券の販売開始		10.
9.16	小林駅自由通路の開通式典		
10.1	国勢調査 (人口92,684人/世帯数32,583世帯)(速報値)		
12.24	早坂尚人さん、萱和磨さん(共に順天堂大学)に市民栄誉賞		
平成28年			
4.1	総合基本計画第2次基本計画を策定		
4.23	市制施行20周年記念式典		
4.27	木下交流の杜歴史資料センター開館		
5.	木下貝塚が県の石(化石)に選定		
5.21	出張!なんでも鑑定団in印西の開催		
6.1	牧の原地区に郵便局が新設		
9.21	東の原の掩体壕が市文化財に指定される		
10.26	田中佑典さん(順天堂大学卒)に市民栄誉賞 加藤凌平さん(順天堂大学卒)、澤野大地さん(木下小学校・印西中学校卒)に印西市長特別賞		
平成29年			
1.25	村田沙耶香さん(木刈小学校・木刈中学校卒)に印西市長特別賞		
2.5	NHKのど自慢開催 (松山下公園総合体育館)		
2.12	印西スマイルマラソン開催		
2.19	北千葉道路の一部が開通		
3.31	岩戸幼稚園・大森幼稚園・大森保育園・木下保育園が閉園		
4.	永治小学校を木刈小学校へ統合		
8.	中央学校給食センター(コスモスキッチン)新設		
10.	第3次地域福祉計画を策定		
平成30年			
4.	木下交流の杜公園が開園 印西市障がい者プランを策定 教育振興基本計画を策定		
5.29	人口10万人突破		
6.14	人口10万人突破記念式典		